

## 教育・福祉研究センター活動報告

本研究センターは本学専任教員を研究員とし、  
学外より客員研究員および嘱託研究員を委嘱して  
活動に当たっている。

2008 年度のスタッフおよび主な活動概要は下記  
の通りである。

### 2008 年度研究センター活動の概要

#### 1. スタッフ

センター長 久保木 壽子

運 営 委 員 草野篤子, 高田文子  
近藤幹生, 佐久間路子

センター長委託運営委員  
村田保太郎, 海上玲子,  
浮田千枝子, 増田昭一

事 務 担 当 企画調整室

#### 2. 研究員会議と運営委員会

##### 研究員会議

2008 年 4 月 10 日 (木) 定例教授会終了後

2008 年 6 月 12 日 (木) "

2008 年 10 月 16 日 (木) 大学院教授会後

2009 年 2 月 13 日 (木) 定例教授会終了後

2009 年 3 月 5 日 (木) 臨時教授会後

2009 年 3 月 21 日 (木) "

##### 運営委員会

2008 年 4 月 3 日 (木) 午後 1 時 ~

2008 年 5 月 15 日 (木) 午後 1 時 ~

2008 年 6 月 5 日 (木) 午前 12 時 30 分 ~

2008 年 7 月 24 日 (木) 午後 6 時 ~

2008 年 10 月 9 日 (木) 午後 1 時 ~

2008 年 11 月 27 日 (木) 午後 1 時 30 分 ~

2008 年 12 月 11 日 (木) 午後 1 時 30 分 ~

2009 年 1 月 29 日 (木) 午前 12 時 15 分 ~

2009 年 3 月 12 日 (木) 午前 11 時 30 分 ~

2009 年 3 月 19 日 (木) 午後 5 時 30 分 ~

#### 3. 「研究年報」第 13 号発行 (2008.7.31)

編集委員 草野篤子, 秋山治子, 堀江まゆみ,  
杉本豊和, 近藤幹生

発行部数 350 部

#### 4. 研究助成の実施

##### 2008 年度研究助成

申請数 17 件

決定数 17 件

決定者 (申請代表者) および助成額

- (1) 鈴木 佐喜子「ニュージーランドの乳幼児教育  
における自己評価 (Self Review)  
とアセスメントに関する研究」  
〔29 万→30.8 万〕
- (2) 荻野 七重「言語連想における時代的变化の  
検討 (続) — 小・中学生の反応  
語の分類と分析 — 」  
〔36 万→37.8 万〕
- (3) 山路 憲夫「韓国の『老人長期療養保険制度』  
と日本の介護保険制度との比較」  
〔24 万→25.8 万〕
- (4) 西方 規恵ほか「福祉援助実践における『遊  
び心』の導入可能性」  
〔20 万→21.8 万〕
- (5) 関谷 榮子ほか「介護福祉実践における『ホ  
スピタリティ』の応用の可能性  
その 2 ~ 学生の『ホスピタリティ』  
のとらえ方 ~ 」「〔17 万→18.8 万〕
- (6) 森山 千賀子ほか「介護職の労働者としての  
権利意識の実態把握 ~ 質の高い介  
護福祉形成のための教育体系の構  
築に向けて ~ 」「〔14 万→15.8 万〕
- (7) 師岡 章「幼児教育におけるカリキュラム作  
成の再検討 — プロジェクトの実  
践の展開過程を対象にして — 」「  
〔16 万→17.8 万〕
- (8) 増田 修治ほか (子どもと環境)「就学前教育

から小学校への接続 ― 言語の生活化へのアプローチ ―

〔30万→31.8万〕

- (9) 佐々 加代子ほか(子どもと環境)「幼稚園教員養成におけるメンタリング ― 育ち合う三者(養成大学・幼稚園・学生)の関係 ―

〔40万→41.8万〕

- (10) 鈴木 慎一郎「師範学校の保育者養成機能と音楽教育実践に関する史的研究」

〔11万→12.8万〕

- (11) 尾久 裕紀ほか「発達障害のある青年の非行・犯罪予防に向けた非行リスク誘発要因の分析と教育およびメンタルヘルス支援の研究」

〔28万→29.8万〕

- (12) 中山 正雄ほか「保育施設において『被虐待のリスクの高い子ども』を早期に発見するための関わり及び発見した後の対応引き作成のための研究」

〔22万円→23.8万〕

- (13) 金田 利子ほか「“ちょっと気になる子”の在園実態と各園を取り巻く保育環境の関連についての研究」

〔15万→16.8万〕

- (14) 草野篤子ほか「地域・学生・大学の3者連携による世代間交流まち作りプロジェクト」

〔22.789万〕

- (15) 金子 尚弘ほか「マウスを用いた長期にわたる学習能力に関する研究」

〔30万→31.8万〕

- (16) 花原 幹夫ほか「三層構造の歴史的意義と今後の可能性 附属白梅幼稚園の実践の関連から」

〔18万→19.8万〕

- (17) 金田 利子ほか「子育て支援ネットワークづくりに関する研究」

〔150万〕

## 5. 白梅学園大学 短期大学公開講座の開催

- (1) 2008年 白梅保育シンポジウム

「保育の新たな課題を考える ― 改定教育要領・保育指針をめぐって ―

5月11日(日)午前10時30分～午後4時30分

講師：汐見稔幸(本学学長), 無藤隆(本学教授), 向山陽子(大和郷幼稚園園長), 民秋言(本学教授), 早川悦子(芦穂崎保育園園長)

(参加者数 330名)

- (2) 第8回 保育フォーラム

「改定教育要領・保育指針を保育実践にいかす」

6月14日(土)午前10時～午後4時

講師：汐見稔幸(本学学長), 無藤隆(本学教授), 民秋言(本学こども学部教授)ほか

主催：明治安田こころの健康財団・白梅学園大学・短期大学

- (3) 第10回 生活の中のカウンセリング

「子どもの育ちと大人の思いがずれるとき～発達臨床心理学への招待～」

6月28日(土)午後2時～4時

「少年非行とインターネット」

講師：石橋昭良(文教大学講師)

7月5日(土)午後2時～午後4時

「子どものうつ」

講師：尾久裕紀(本学教授)

7月26日(土)午後2時～午後4時

「発達障害と危機支援」

講師：堀江まゆみ(本学教授)

9月6日(土)午後2時～午後4時

「子どもへの関わり方 ― 来談者中心療法からのアプローチ ―

講師：岸田博(岸田カウンセリング研究所所長)

12月14日(土)午後2時～午後4時

「ずれが生み出す家族関係 ― そのメカニズムを探る」

講師：平木典子(東京福祉大学大学院教授)

(参加者延人数 432名)

- (4) 世代間交流コーディネーター養成講座

8月22日(金)午前9時30分～午後5時

8月29日(金)午前9時30分～午後5時

8月30日(土)午前9時～午後7時30分

講師：草野篤子(本学教授), 金田利子(本学教授), 多湖光宗(社会福祉法人自立共生会理事長), 杉啓以子(社会福祉法人江東園事務局長)

主催：白梅学園大学・短期大学・特定非営利活動法人日本世代間交流協会

(参加者数 27 名)

(5) 2008 年 白梅教育シンポジウム

「小学校学習指導要領改訂を考える」

9月14日(日)午後1時～午後4時

講師：無藤隆(本学教授), 青木哲男(品川区立大井第一小学校校長), 戸高マキ(府中市立日進小学校教諭)

司会：村越正則(本学教授)

(参加者数 35 名)

(6) 第5回 家庭科の保育と保育者養成の保育をつなぐシンポジウム

「親と共に進める保育の創造——親理解と家族援助の在り方をめぐって——」

10月18日(土)午後1時～午後5時

講師：松永輝義(あんず幼稚園園長), 市原悟子(アトム共同保育園園長), 金子京子(さいたま市立大谷場中学校), 荒井智子(神奈川県立氷取沢高等学校)

コメンテーター：鈴木敏子(横浜国立大学教授), 土谷みち子(関東学院大学教授)

講師・コーディネーター：金田利子(本学教授)

(参加人数 33 名)

(7) 第2回 白梅子ども学講座

「『子ども学』を人間科学の光に——その源流から現在,そして未来へ——」

11月22日(土)午後2時～午後4時

「子ども学の源流を訪ねて——『児童学』の生成と発展——」

講師：大泉漣(日本福祉大学教授)

12月6日(土)午後2時～午後4時

「子ども観と子ども研究——『異文化としての子ども』の視点から——」

講師：本田和子(お茶の水女子大学名誉教授)

1月17日(土)午後2時～午後4時

「子ども観と子ども研究——『発達主体としての子ども』の視点から——」

講師：堀尾輝久(東京大学名誉教授)

2月21日(土)午後2時～午後4時

「子ども学・子ども学会——'03年設立の理念と展望から——」

講師：小林登(東京大学名誉教授・日本子ども学会会長)

3月7日(土)午後2時～午後4時

「『児童学』の今日的意義——'07年児童学科発足の意図から——」

講師：武藤安子(共立女子大学教授)

3月21日(土)午後2時～午後4時

「いまなぜ『子ども学』か」

講師：無藤隆(本学教授)

(参加者延人数 249 名)

(8) 第14回 白梅保育セミナー

12月7日(日)午前10時～午後3時

総合テーマ：いま保育に問われていること

「成長し続ける保育者を目指して～新指針・要領をふまえて～」

講師：汐見稔幸(本学学長)

分科会

司会：佐久間路子(本学准教授)

コメンテーター：無藤隆(本学教授)

分科会

司会：近藤幹生(本学准教授)

コメンテーター：霜出博子(白梅幼稚園副園長)

実践報告者：中村真希(西久保保育園)

分科会

司会：高田文子(本学准教授)

コメンテーター：若松美恵子(本学教授)

実践報告者：船津秋子

(参加者数 247 名)

(9) 第7回 白梅介護福祉セミナー

「今,求められる家族介護者支援～介護職の役割の見直しと介護者支援サービスのあり方を考える～」

2月1日(日)午後1時～午後5時

司会：草野篤子(本学教授), 杉本豊和(本学講師)

講師：三富紀敬(静岡大学教授), 荒川不二夫(荒川区男性介護者の会), 小泉晴子(練馬認知症の人と家族の会), 小川正明(全国障害者とともに歩む兄弟姉妹の会), 森山千賀子(本学准教授)

(参加者数 47 名)